



明日への技術と信頼のサービス TATSUNO

【京都】6月の全国総会以来、今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

河本副会長が自家発の重要性強調 最新事情説明 今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

一部上昇も大勢横ばい 信越：新潟市内は横ばいで115.7円、セルフ最安値帯は111.3円、上越市内も横ばいで113.5円中心に推移している。

全農系の攻勢で地場苦悩 下関 下関市内の石油流通しているのが実情。全農系SSの近況は、今月15日時点で低価格販売に大きな打撃を受けている。

市場小康も先行きに不安 大阪 大阪府内は、元来SSの仕入れが値上げにできる可能性が高いことから、販売業者の先行きの不安が、元来の仕入れの仕切りを押し上げている。

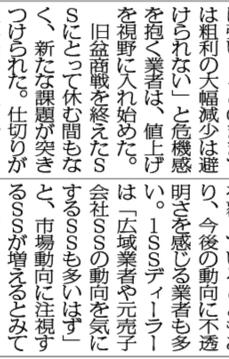
愛媛石商 vol.208 愛媛県内のSS業界も需要減、激しい価格競争など、SSの安定供給に不安が広がっている。

青年部 経営安定化へ若手の知恵を結集 同石商内には以前から若手組織「未来フォーラム」が存在していたが、この活動は今年度から本格化する。

恒例の納涼会 夏の一夜を過ごした。川崎支部長の経営者、大岡興業本店の経営者、川崎市側打ち上げ場所の対面であり、二子玉川駅付近で打ち上げる。

国内供給統計(石連週報)・8月第3週末 (単位:千KL、%) 東日本 西日本 合計 前週比 前年比

Table with 5 columns: Category, East Japan, West Japan, Total, Previous Week, Previous Year. Includes data for crude oil, refined oil, and products.



明日への技術と信頼のサービス TATSUNO

【京都】6月の全国総会以来、今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

河本副会長が自家発の重要性強調 最新事情説明 今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

一部上昇も大勢横ばい 信越：新潟市内は横ばいで115.7円、セルフ最安値帯は111.3円、上越市内も横ばいで113.5円中心に推移している。

全農系の攻勢で地場苦悩 下関 下関市内の石油流通しているのが実情。全農系SSの近況は、今月15日時点で低価格販売に大きな打撃を受けている。

市場小康も先行きに不安 大阪 大阪府内は、元来SSの仕入れが値上げにできる可能性が高いことから、販売業者の先行きの不安が、元来の仕入れの仕切りを押し上げている。

愛媛石商 vol.208 愛媛県内のSS業界も需要減、激しい価格競争など、SSの安定供給に不安が広がっている。

青年部 経営安定化へ若手の知恵を結集 同石商内には以前から若手組織「未来フォーラム」が存在していたが、この活動は今年度から本格化する。

恒例の納涼会 夏の一夜を過ごした。川崎支部長の経営者、大岡興業本店の経営者、川崎市側打ち上げ場所の対面であり、二子玉川駅付近で打ち上げる。

国内供給統計(石連週報)・8月第3週末 (単位:千KL、%) 東日本 西日本 合計 前週比 前年比

Table with 5 columns: Category, East Japan, West Japan, Total, Previous Week, Previous Year. Includes data for crude oil, refined oil, and products.

生活、産業、地域を支える 石油の力SSの力

愛媛石商 vol.208 愛媛県内のSS業界も需要減、激しい価格競争など、SSの安定供給に不安が広がっている。

青年部 経営安定化へ若手の知恵を結集 同石商内には以前から若手組織「未来フォーラム」が存在していたが、この活動は今年度から本格化する。

恒例の納涼会 夏の一夜を過ごした。川崎支部長の経営者、大岡興業本店の経営者、川崎市側打ち上げ場所の対面であり、二子玉川駅付近で打ち上げる。

国内供給統計(石連週報)・8月第3週末 (単位:千KL、%) 東日本 西日本 合計 前週比 前年比

【京都】6月の全国総会以来、今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

河本副会長が自家発の重要性強調 最新事情説明 今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

一部上昇も大勢横ばい 信越：新潟市内は横ばいで115.7円、セルフ最安値帯は111.3円、上越市内も横ばいで113.5円中心に推移している。

全農系の攻勢で地場苦悩 下関 下関市内の石油流通しているのが実情。全農系SSの近況は、今月15日時点で低価格販売に大きな打撃を受けている。

市場小康も先行きに不安 大阪 大阪府内は、元来SSの仕入れが値上げにできる可能性が高いことから、販売業者の先行きの不安が、元来の仕入れの仕切りを押し上げている。

愛媛石商 vol.208 愛媛県内のSS業界も需要減、激しい価格競争など、SSの安定供給に不安が広がっている。

青年部 経営安定化へ若手の知恵を結集 同石商内には以前から若手組織「未来フォーラム」が存在していたが、この活動は今年度から本格化する。

恒例の納涼会 夏の一夜を過ごした。川崎支部長の経営者、大岡興業本店の経営者、川崎市側打ち上げ場所の対面であり、二子玉川駅付近で打ち上げる。

国内供給統計(石連週報)・8月第3週末 (単位:千KL、%) 東日本 西日本 合計 前週比 前年比

【京都】6月の全国総会以来、今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

河本副会長が自家発の重要性強調 最新事情説明 今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

一部上昇も大勢横ばい 信越：新潟市内は横ばいで115.7円、セルフ最安値帯は111.3円、上越市内も横ばいで113.5円中心に推移している。

全農系の攻勢で地場苦悩 下関 下関市内の石油流通しているのが実情。全農系SSの近況は、今月15日時点で低価格販売に大きな打撃を受けている。

市場小康も先行きに不安 大阪 大阪府内は、元来SSの仕入れが値上げにできる可能性が高いことから、販売業者の先行きの不安が、元来の仕入れの仕切りを押し上げている。

愛媛石商 vol.208 愛媛県内のSS業界も需要減、激しい価格競争など、SSの安定供給に不安が広がっている。

青年部 経営安定化へ若手の知恵を結集 同石商内には以前から若手組織「未来フォーラム」が存在していたが、この活動は今年度から本格化する。

恒例の納涼会 夏の一夜を過ごした。川崎支部長の経営者、大岡興業本店の経営者、川崎市側打ち上げ場所の対面であり、二子玉川駅付近で打ち上げる。

国内供給統計(石連週報)・8月第3週末 (単位:千KL、%) 東日本 西日本 合計 前週比 前年比

【京都】6月の全国総会以来、今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

河本副会長が自家発の重要性強調 最新事情説明 今期初めての中部各県理事長会議が22日、京都府内で開かれ、ガソリン給油時に発生する揮発性有機化合物(VOC)問題を中心に活発な議論が交わされた。

一部上昇も大勢横ばい 信越：新潟市内は横ばいで115.7円、セルフ最安値帯は111.3円、上越市内も横ばいで113.5円中心に推移している。

Advertisement for TMC (Tomina MFG CO) featuring an image of a large industrial tank and text: '地下タンクの『漏洩対策』はお済みですか?!' and 'トミナガにご用命ください'.

四国

中国支局 (広島市南区) 082(26)6623

新体制で本格始動

10月に「若手の会」発足へ

四国支部

全石連四国支部が本野副支部長をはじめとする新体制での本格的なスタートを切った。四国支部は以前から2年交代で支務事務局を移して、担当事務局の理事または副理事が支務局長に就任する方式を採用しており、2016年度からは香川石商・協が担当する。このため、



先般、香川県丸亀市、少省エネ車の増加など、内での新体制になってから、ガソリンの取引量が減少している。支務局長の野村が、担当事務局の理事または副理事が支務局長に就任する方式を採用しており、2016年度からは香川石商・協が担当する。このため、

先般、香川県丸亀市、少省エネ車の増加など、内での新体制になってから、ガソリンの取引量が減少している。支務局長の野村が、担当事務局の理事または副理事が支務局長に就任する方式を採用しており、2016年度からは香川石商・協が担当する。このため、

16年度・軽油引取税 予算額

3県で増加見込み

四国4県税務課は、減、高知県が47億8000万円増(同20%)、徳島県が57億7500万円増(同6%)、愛媛県が14億48億をそれぞれ取り上げた。また、県税収入予算額は愛媛県144.8億、高知県118.97億、徳島県77.50億、香川県118.97億となっている。

Table with 3 columns: Prefecture, Fiscal Year, Light Oil Tax, Income Tax. Rows include Ehime, Kagawa, Kochi, and Tokushima for 14, 15, and 16 fiscal years.

また、県税収入予算額は愛媛県144.8億、高知県118.97億、徳島県77.50億、香川県118.97億となっている。なお、軽油引取税に際しては、各県税務課とも増収への取り組みを強化している。と、さらには脱税や不正にも厳格な対応を図るなど徹底した取り組みを、一層力を注いでいく方針を示している。

登録自動車 4ヶ月連続増 10月保有台数は前年同月の自動車保有台数は、前年同月に比べて登録自動車0.3%増、軽自動車同0.5%増(前年同月も14.4%増)となっている。登録自動車は4ヶ月連続の増であったが、軽自動車は8ヶ月連続の減少となっており、全体では減少となった。

Table showing monthly inventory of 3 types of SS (SS関連3油種の月末在庫量) for July and August.



在庫 7月ガソリン販売推計は前年比1.7%増の485万リットルと推計される。猛暑によるエアコン需要が旺盛だったことから4カ月ぶりに減産傾向から脱し、今年度初めての前年超えとなった模様。一方、6月のガソリン在庫は前月に続き積み上がり、前年比で余剰傾向と予測される(16年7月の販売量と月末在庫は本紙、16年度販売量は資源エネルギー庁経済推計)。

在庫 7月ガソリン販売推計は前年比1.7%増の485万リットルと推計される。猛暑によるエアコン需要が旺盛だったことから4カ月ぶりに減産傾向から脱し、今年度初めての前年超えとなった模様。一方、6月のガソリン在庫は前月に続き積み上がり、前年比で余剰傾向と予測される(16年7月の販売量と月末在庫は本紙、16年度販売量は資源エネルギー庁経済推計)。